

# この町に住んで思うこと

「下諏訪の良さを次の世代へ」～仲間と広げる、笑顔と絆～ 有井 嘉徳さん

生まれは山梨県ですが、物心ついた頃から下諏訪で育ちました。父が町で洋食店を営んでいたこともあり、飲食には自然と関心がありました。製造業に勤めていた頃、仲間と「夢を持った人たちが集まれば1つの街になるよね」と語り合い、その思いが今の活動につながりました。世代を超えて人が集まり、気軽に語り合える場所なら自分にもできると思い、店を始めました。東鷹野町から始まり、現在はオルゴール通りにて仲間と角打ちイベントなどを行いながら、自分たちも楽しみつつ活気ある場所づくりを目指しています。

時代が進み、価値観が変わってきているけれど、大切な思いはきちんと伝えていきたい。子どもたちには「下諏訪は楽しい街なんだ」と姿で示していきたいです。

議会については、専門性を磨いたプロフェッショナルな集団になってほしいと思います。その姿勢が、住民にとって安心して相談できる基盤になるはずです。【インタビュアー 高橋】



駅前オルゴール通りにて、『地酒と炭火焼鳥 佳肴あり井』を営業している。

## 傍聴席で水分補給ができます

傍聴規則の改正により、9月定例会から、本会議場での傍聴席への水分の持ち込み、乳幼児・児童の入場ができるようになりました。

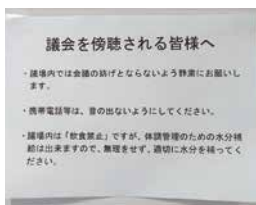
特に水分補給に関しては、議員も本会議場に持ち込むことができるようになり、適宜水分補給をしています。

乳幼児・児童の入場にあたっては、会議の妨げになるとときには、議長が注意や一時退席をお願いする事もあります。

これにより、開かれた議会の実現を図る観点から、多様な方に議会傍聴に来ていただけることを期待しております。

皆様の傍聴をお待ちしています。

議長 中山 透



## 次回 12月定例会 スケジュール(予定) 12月1日(月)～

### 一般質問

12月9日(火)・12月10日(水)

ぜひ傍聴にお越しください。  
詳細は議会 HP をチェック！



## SNSはこちらから ご覧ください



Instagram



Facebook